

平成 23 年 4 月 1 日

各 位

上場会社名 **ダイソーケミックス株式会社**  
代 表 者 代表取締役 二宮 榮規  
(コード番号 4366 大証第 2 部)  
問合せ先 取締役管理部長 永松 真一  
T E L (06)6911-9310 (代表)

## 特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 3 月期決算（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）において、下記のとおり特別損失を計上することになりましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 特別損失の計上

当社が、平成 23 年 3 月期末において計上する特別損失の内容は、以下のとおりです。

#### ①災害による損失

平成 23 年 3 月 11 日に発生した、「東北地方太平洋沖地震」の影響により、連結子会社である岩手ケミカル株式会社に貸与していた工場建屋および設備が全壊となり、また、同社に保管しておりました、当社および岩手ケミカル所有の原料および製品を全て廃棄することとなりました。さらに当社が所有し、岩手ケミカルに貸与している土地についても評価の見直しを行うことにより、災害による損失として 518 百万円を計上するものとなりました。なお、当該事象により個別決算に与える影響額は 408 百万円であり、これらの主な内訳は以下のとおりです。

#### 【内訳】

(1) 固定資産（土地を含む）	380 百万円（連結）	375 百万円（個別）
(2) 棚卸資産	138 百万円（連結）	33 百万円（個別）

#### ②岸和田工場移設に伴う損失

連結子会社である日本エコロジー株式会社において、新工場である岸和田工場の本格稼働に伴い、業務を岸和田工場に集約し、大阪工場にありました一部の設備を移設および撤去いたしました。この結果、工場移転費用 105 百万円を特別損失として計上いたします。また、当該事象により個別決算に与える影響額は 10 百万円であります。

なお、当社は平成 23 年第 3 四半期累計期間の連結決算において工場移転費用 65 百万円を計上しており、平成 23 年 3 月期の当該事象による損失合計は 170 百万円となります。

### 2. 今後の見通し

上記の特別損失が業績に与える影響は、本日、「業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」を公表いたしましたので、ご参照ください。

以上

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因により乖離することもありますので、ご承知おきください。